

195 仕切り直し！(6月30日記)

米朝、米中首脳会談が行われたが、何れも仕切り直しを明確にただけだ。対立が先鋭化しないことは良いことだが、仕切り直し即何らかの合意という訳ではない。特段の期待が有る訳ではない。一種の政治ショーだし、国内向けのパフォーマンスだ。冷静に次の段階を待とう。

194 新冷戦の狭間で！(6月20日記)

中露朝の連携が更になりそう。習近平の北朝鮮訪問はその完成を意味するものと推察される。米国の意思も明確になった。決して中国に覇権は渡さぬだろうし、露にも妥協的な態度は採らぬようだ。EUも旗幟を明確にし始めた。そのような中で、韓国だけが煮え切らぬ。

193 金正恩は何を得た！(4月26日記)

二度の米朝、三度の南北、四度の中朝そして今般の初の露朝首脳会談で金正恩は何を得た？全ては米朝会談のためだ。結局、金正恩の焦りを露呈しただけではなかったのか？露中会談も行われたようだ。六ヶ国協議を模索しているのか？行われれば、益々事態は複雑化する。

192 何たる為体！(4月25日記)

規制委員会の運転停止の判断は当然だが、何故間に合わなかったのか？それほど厳しい・無理な要求だったのか？電力会社に甘えがあったのではないのか？以前からテロの危険性紙は指摘されていたにも拘らず、この為体だ。危機管理が不徹底だ。福島の実態は何処に行った。

191 野党は情けない！(4月8日記)

統一地方選前半の部は、特段の波乱もなかった。保守分裂知事選に乗ぜられない野党は情けない。最も野党統一候補で挑戦しても北海道では勝利できなかったのだから1強の強さは国民に受容されている。だからと言って野合は不適當だ。あくまでも政策を訴えての選挙であるべし。

190 迷走する英国！(3月30日記)

ブレグジット協定案の三度目の否決、合意無き離脱が愈々現実味を帯びてきた。議会制民主主義の先進国英国のこの迷走ぶりは何だ？難民問題を切っ掛けとした国民投票という選択が正しかったのか？間接民主主義システム下での国民投票の是非や要領の真剣な検討を要す。

189 北は吹っ掛け過ぎだ！(2月28日記)

第二回米朝首脳会談は決裂。トランプの足元を見誤って過大な要求を吹っ掛け、自らは小出しにするのだから、決裂は当然だ。国内政治上安易に妥協するかもしれぬとの危惧は杞憂に終わり、安堵。北が大幅譲歩しない限り、米朝交渉は成立せずと金正恩は認識すべし。

188 何たる暴言！(12月8日記)

北方領土は、ソ連が不法に占領したのであり、それは認められない。日本抜きでヤルタ協定は密約であり根拠たりえないし、ボグダム宣言受諾後の軍事行動

は卑怯で国際的に認められない。抑々ソ連の対日参戦は中立条約にも違背している。第二次大戦の結果とはとても言い難い。

187 一時休戦に過ぎぬ！（12月2日記）

久々の米中首脳会談、米国の追加関税措置の発動は、中国の譲歩で当面回避された。輸入増や重要事項の交渉等で中国の譲歩が米国の期待通りか、本物かどうかは今後問われよう。貿易戦争は米中覇権争奪戦の一部であり、今後も継続必至だ。多角的に米中関係を見るべし。

186 知事選結果に落胆！（10月1日記）

沖縄知事選挙、自公系の候補が敗退。前知事の吊い合戦と野党候補の知名度に敗れた。当面の危険除去と国際情勢を考えれば、辺野古移設以外に選択肢はない筈だが、理解されず残念だ。某首相の「最低でも県外」発言以来の迷走をいい加減止めるべし。粛々と辺野古移設を。

185 貴乃花引退雑感！（9月25日記）

突然の引退発表に驚愕。協会から追い込まれての引退であり、他一門の軍門に屈するには誇り高い男だったのだろう。引退は勿体ないとの思いは国民共通の所感だ。斯くなる前に方策があったようにも感じるが、残念だ。角界のみならず、最近の日本のスポーツ界は異常だ。

184 判断力の喪失助長！（8月14日記）

マスコミの最近の気温、大雨、台風或いは地震、更には、特殊詐欺等に関する大袈裟で脅迫的な言い草が気に障って仕方がない。マスコミや関係機関はクレームを回避したいが為にかと疑いたくなる。予想は良いが、余計なお世話だと云いたい。

183 高校生らしくとは！（8月9日記）

第100回記念夏の選抜高校野球は熱戦が続いており、プロ野球は見ないが、高校野球は可能な限り観戦する小生が、気になることがある。捕手が際どい判定に対して主審にアピールする姿だ。所謂奈良判定ではないのだから潔く従うべきだ。見苦しいと感じるのは小生のみか。

182 米朝の神経戦は続く！（6月24日記）

米は合同演習を中止して譲歩したと見せて北の交渉離脱を防止しようとし、非核化を強要しつつある。北は中国詣でを繰り返して米に対する牽制を行う。米朝交渉第二弾を進める積りはなく、大勢に影響ないことでは妥協・譲歩しつつも時間稼ぎと知るべき。北有利だ。

181 苦しいが、已むを得ぬ！（6月17日記）

米朝首脳会談を受けて、安倍首相が苦しい弁明に終始している。在韓米軍問題、日本人拉致被害者問題、CVIDの件は第一ステップで今後の交渉次第だ等々トランプ大統領を弁護せざるを得ない。日本政府としてはそれ以外の選択肢はなく、止むを得ない。批判は易いが

180 核のない朝鮮半島とは？（4月27日記）

南北共同宣言を聞いた。北朝鮮の非核化こそが重要なのであって、韓国は核の傘すらも不要というのか？米韓同盟破棄か？休戦協定当事国の同意は得られるのか？まだ北の本気度は不明だし、疑念多し。浮かれるべからず。具体策を見てこそ、本気度が解る。

179 幻想を抱くな！（4月22日記）

北朝鮮の核・ミサイル実験中止、核実験場廃棄表明に、半島に平和が齎されると雀躍する人士に問う。何度騙されたことか。強かな交渉術に長けた彼等が、手に入れたものを手放す訳がない。少なくとも、完全なる廃棄が実証されるまでは、努々油断すべきではないと知るべきだ。

178 議員の省庁ヒアリングとは何か？（4月17日記）

国政調査権は強い。それを振り回して人民裁判みたいだ。森・加計問題等のみに埋没して重要問題が置き去りだ。何故こうなってしまったのか？特別検察官制度みたいなものを創設して、政治・政府・行政の不祥事は対処させて、政治家は重要問題に精進すべし。

177 シリア限定攻撃に想う！（4月14日記）

米英仏は、14日0400、シリアの3ヶ所の化学兵器関連施設にピンポイント攻撃を敢行した。デッドラインを超えたものに対する断固たる意志の発揚、決断し得る大統領との意思表示、ロシアとの決定的衝突回避、北朝鮮に対する強烈な警告だ。化学兵器使用の明白な証拠の提示を

176 日本の異常さの証明！（4月14日記）

発見されたイラク日報に「戦闘」との文言が多数記載されていると、それ見たことかと欣喜雀躍する一部マスコミと野党。危険地域での活動なるが故に自衛隊が派遣されている筈だ。海外派遣阻止を狙う野党と派遣したい与党という異常な構図のロジック上の妥協だった筈だ。

175 あの騒ぎは何だったのか？（4月9日記）

野党やマスコミは、しっかり調べもせずに、シビリアンコントロール違反だと大騒ぎした日報問題。大臣の曖昧な指示と事務方の不明確な調査通達(依頼)が根本原因だ。己の非を絶対に認めない野党やマスコミの責任はないのか、大疑問。猛省をすべし。

174 危機管理の鉄則に違背（4月5日記）

イラク派遣時の日報問題で非難轟々。政治優先原則を侵すものとの批判まで。危機管理の素養ある者の対応として情けなき限り。日報開示の要否は別として、そうすべきであったのなら、速やかに報告すべきが危機管理の鉄則だ。もたつて、傷口を大きくしたのみだ。残念

173 明確な証拠は提示されたか？（3月31日記）

森友関連証人喚問をどう評価すべきか？野党と一部マスコミは勢い込んでいるが、大山鳴動して鼠の一匹でも出たのか？否である。疑惑があるなら、明白な証拠を提示して欲しいものだ。為にする扇動ばかりでは、真の国民の信頼は得られない。眼を外に転じよ。

172 余計なお世話か？ (3月23日記)

李明博を含め歴代大統領4名が逮捕されると云う国をどう理解するか？明白なる政治報復の連鎖だ。在任中には汚濁に塗れ、退任後には悲劇が待っている。あるべき指導者像を持ち得ず、自己の栄華と地域優先の社会。斯かる宿痾を脱しぬ限り未来はない。余計なお世話か？

171 米朝協議、気になること：非核化の対象は北か朝鮮半島か？ (3月13日記)

米朝協議の背後に中国の影ありとも囁かれるが真相や如何。非核化に北が合意していると云うが、・・・北朝鮮が前提条件なしとは信じられぬ。北の主張する非核化の対象には韓国領域も含まれ、在韓米軍に対する法外な要求も在り得る。

170 米朝協議の行方は？ (3月11日記)

北朝鮮の最後の賭け、米朝協議提案。制裁・圧力が効いた証左だ。北の非核化が絶対条件だが、北が飲む可能性は低い。対話はあっても、本格的な交渉に至らず結局は決裂し、北を利したことになる。非核化・ミサイル断念、拉致被害者帰還なくして北の体制保障は有り得ず。

169 偽善的に過ぎる！ (3月1日記)

文韓国大統領の3.1演説、日韓合意を無視し、歴史的事実を捏造しながら、日本に何も求めないと言いつつ求めて、自己が道義的に然も高みにあるかのような言い草ではないか。国際的な同情を得んとしているのだろうが、彼の偽善ポイ言辞に惑わされる国も人も居ない。

168 相応のサポート態勢を！ (2月26日記)

平昌冬季五輪、多大の成果を収めて終了。日本選手の健闘に敬意を表す。個々人やチームの涙なくして聞けぬ苦闘に感動する。問題は、国のサポート態勢は如何ほどだったかだ。列国に比して寂しいと感じるのだが・・・せめて列国並みにすべきだ。文科省、スポーツ庁に期待

167 日・米は韓国への対応を再検討せよ！ (2月10日記)

北朝鮮の五輪外交に韓国政府が翻弄されている。否むしろ欣喜雀躍か。南北首脳会談も計画化されそう。韓国は今や完全に北に取り込まれていると断じざるを得ない。日・米・韓の連携などという空論から覚めるべきだ。北朝鮮を利する韓国と手を切るべし。

166 相撲協会の内紛、どうなっているのだ！ (12月29日記)

日馬富士暴行事件に端を発した相撲協会内の確執は、貴乃花の解任へ。貴乃花が黙して語らぬので、何が問題なのかが不明瞭で釈然とせぬ。報道されている協会側の言い分は、常識的で理解できるが、貴乃花は何を問題にしているのか？明確に発信すべし

165 国家間合意とは何だったのか？ (12月29日記)

2年前の日韓合意を破棄しようとするのか？国内手続き上の不備があるからとの理由とか。であったとしても、国家間の合意を蔑ろにすることは許されざることだ。前政権批判目的だ。それにしても、所謂慰安婦問題を捏造・流布させた朝日や是認した者の罪は大。

164 改憲論議の収斂を期すべき！ (10月23日記)

民意は示され、与党信任だ。功労者は金正恩、前原・小池氏か。改憲が現実味を帯びた。優先されるべきは、9条と緊急事態条項だ。日本の政治には、議論が拡散する悪弊がある。自民党及び首相には収斂させて貰いたいものだ。

163 来るべきカオスに (10月19日記)

中国共産党大会開催：自画自賛のオンパレードだ。建国100年に向かっの壮大なる夢ではあろう。然し、陰、矛盾、溜まった鬱憤を如何に克服するか、力による抑え込みには限界がある。無理し過ぎ。混沌の予感あり。我が国や世界は来るべきカオスに如何に備えるべきか

162 スッキリした(10月2日記)

民進党が分裂し、自公、希望・維新、そして弱小勢力の左派政党と三極構造となる。小池劇場の勝利だ。それにしても、前原代表の真意は何だったのか、ここまで目論んだのだとは思えぬが・・・ガラガラポンが出来て、政治勢力が整理整頓されスッキリした。総選挙結果が楽しみだ。

161 目的と手段の履き違え！ (9月28日記)

衆院が解散された。民進党の動きは理解に苦しむ。政権交代のための措置だという。如何なる政策を遂行せんがために政権交代を期すというのがあるべきプロセスだ。手段のみの合意は、何れ破綻するものであり、それを称して野合と云う。互助会は頂けない。

160 超人なるか？ (9月26日記)

小池氏が新党の代表に就任すると云う。機を見、風を読むに敏なる策士小池氏の面目躍如だ。確かに若狭氏や細野氏では風は起きまい。が、都知事と新党代表の二足の草鞋は果たして超人小池氏ならば可能なのか、大なる疑問なしとはせず。民進党の断末魔の悲鳴が聞こえる。

159 辟易だ！ (9月8日記)

政界や芸能界の不倫報道には辟易。そんなものしか話題がないのかと思うし、そんな政治家を選んだ国民の見識も疑問だし、彼等をちやほやしたマスコミや国民も可笑しい。落ちた犬を徹底的に叩くのもどうかとも思う。一線を越えたの越えないのとバカバカしい限りだ。平和ボケの日本

158 対話と圧力の時は去った！ (8月18日記)

北朝鮮によるグアムへのミサイル発射言明に緊張感が高まっている。一部に、日本が仲介の労を採れとの論もあるが、無理筋だ。宥和的な対応で何度裏切られたか。今は、圧力と対話から圧力強化への時だ。勿論、対話の窓口を閉じる必要はないが求めることはない！

157 蜥蜴の尻尾切りだ！ (7月28日記)

日報問題に関する防衛特別監察結果が公表されたが、違和感あり。どう見ても蜥蜴の尻尾切り。政治家は保身に走り、逃げ切る。日報上の「戦闘」との文言が発端だが、それを問題視する日本の政治が可笑しいのでは。有るべきPKO参加を議論すべし。文書管理も課題

156 終息はせぬのか？（7月25日記）

衆参両院の閉会中審査終了。野党の質問は憶測と邪推と勘繰りのオンパレードだ。決定は少なくとも正当な手続きが踏まれているのは事実だし、特段の新たな事実は明らかにならず。マスコミや野党による印象操作・刷り込みは怖い。国政は加計だけではない筈だ。

155 危険水域に臆するな！（7月17日記）

内閣支持率が30%を割り込み危険水域に達したと云われる。マスコミの力は絶大だし、内閣改造などの少々の対策ではV字回復は無理だ。内外の懸案山積する中、首相は、毅然かつ大胆に課題解決に邁進すべきだ。それが最高の信頼回復也。支持率に一喜一憂すべきでない。

154 「丁寧且つ真摯に」と云うものの！（7月15日記）

加計学園問題の閉会中審査が終わったにも拘わらず、相変わらず喧しい。首相は丁寧且つ真摯に説明すると云うが、説明を聴き・理解する耳・気を持たぬ者に何度説明しても無駄では。されど、難しい証明をせねばならぬ為政者の苦しみに同情。

153 実効性に疑問大！（7月8日記）

核兵器禁止条約の採択に、歴史的快挙だとの報があるが、果たしてそうか？抑々、全ての核保有国が参加しない禁止条約は画餅に過ぎぬ。NPTでも核軍縮が進展しないのに禁止条約の実効性は皆無だ。現実的な方策を模索すべき。誰しもが反対できぬ理想論を振りかざすのは如何。

152 多重苦を克服できるのか？（6月29日記）

都議選、自民党がかかってない程の逆風に晒されている。野党やマスコミの集中砲火にはそれなりの必然性が有るのだろうが、それでも異常すぎる。終盤になって更に激しさを増した。大東京の未来を占う選挙で、政策に係る議論が蔑ろにされているのが寂しい限りだ。

151 中距離以下の配備が優先か！（6月6日記）

北朝鮮が、既実戦配備のスカッド、ノドン、ムスダンに加え、北極星2型と火星12型の開発と実戦配備に狂奔。韓国・日本への威嚇体制を先ず完成した後、一気にICBM完成を狙う。精度向上、推進力向上、核小型化そして再突入の課題もクリアしつつあり！

150 中国を利するのみ！（6月3日記）

トランプのパリ協定離脱表明に、しめたとばかりにEUに擦り寄り協定遵守を表明する中国の構図。米・中の国際的地位の逆転が何を齎すかをトランプは深刻に認識すべきだ。何も学ばぬ大統領に日本はどう対処するのか。予測不可能者への立ち位置を考えなければ。

149 良くぞ成長せり！（5月28日記）

昨夕、小生倶知安時代の小隊長諸官3名が訪ねてきました。3名ともまだ現役ですが、25年前の情熱を失うことなく、立派に成長し、夫々の職務に邁進している様子が窺われました。不思議なもので、一気に四半世紀前に戻り、当時の話題で盛り上がりました。

148 何が本質か？ (5月26日記)

第二の籠池事案が喧しい。人格攻撃する積りはないが、何故在職中に職を賭して物申さないのか。本質は学部新設の公平性・公正性が担保されているかではないのか？必要性は十分だし、手続きに遺漏はなかったのではないのか。劇場としては面白いが、日本にはより重要な事がある。

147 チキンゲームの様相(5月21日記)

北朝鮮が、米空母二隻体制等による軍事的圧力にも屈せずS L B M型のミサイル発射を敢行、北も意地が有るのだろう。中国にもロシアにも期待できず、まして韓国は無力だ。チキンゲームの果てにはカタストロフィーしかないのか。北の内部崩壊に期待する以外に策なしとは情けない。

146 業を煮やしたのだ！ (5月19日記)

首相の改憲主導に異論挟む次期総理候補達、何故今まで改憲を主導しなかったのか？首相は、進まぬ議論に業を煮やしたのだ。斯かる状況を惹起したのは総理候補にも過半の責任がある。手続き論の批判は不可。彼等が厳しき道に挑むかどうかは首相の器か否かの踏み絵だ。

145 北は中・米・韓を見切ったか(5月14日記)

一帯一路サミット、韓国新政権発足を嘲笑うかの如き北朝鮮の新型ミサイル発射。中国は北を見捨てられない、韓国は何があるかと融和政策を継続せざるを得ない、米国のレッドラインはICBMと核だ、日本は無視だと見切ったのか。。日米中韓は舐められたものだ。

144 強かに！ (5月9日記)

最近のトランプの動き、尖閣に関する中国との裏取引の懸念あり。米朝秘密交渉もあり、彼の予測不可能性が不気味だ。とすれば、日本はどうするか？真意の確認、防衛努力の強化、米国連携強化策実行。国際政治の虚々実々に翻弄されぬように日本も強かに。情報力・分析力の強化を

143 redline は！ (5月1日記)

米朝神経戦に世界がやきもきしている。トランプ大統領の中国や北朝鮮に対する発言は意味深だ。一方、着々と軍事的圧力をじわじわと加えつつある。核実験とICBMの発射がredlineを越えている筈だ。米艦への脅威、在韓米軍や在日米軍への脅威はどう判断する？ト大統領の胸中は図れぬ！

142 追い込まれる中国！(4月29日記)

北朝鮮が追い込まれているのは明らかだが、中国も米国によって影響力を見せて見ると追い込まれている。トランプは、中国の中途半端な対応は許さないだろう。緩衝国の存在を列国に認めさせ、且つ核・ミサイル開発を断念させ得るか否かが問われている。中国が腹を括れるか。

141 困惑せり！ (4月29日記)

北朝鮮の常軌を逸したミサイル発射。失敗の原因は不明なるも米のサイバー攻撃か？米国の軍事的圧力にも屈せず。抑止が効かない国家の行動は読めない。彼らに如何に対応すべきか、悩ましい。予測不可能な連中には疲れる。それこそが彼らの狙いか！神経戦に負けるな！

140 冷静な駆け引き！（4月25日記）

北朝鮮として、米国の出方を見極める第一歩が、本日実施の大砲撃訓練だ。韓国に対しては威嚇効果があるも、日米は痛痒を感じない、そのぎりぎりの選択だったのだろう。Red-lineを見極めつつ、最大の威嚇効果を果たしたいとの思いが滲み出ている。NKも冷静な分析能力確認。

139 デッドラインは何処だ！（4月16日記）

風雲急を告げる朝鮮半島情勢、今朝のミサイル発射は失敗したものの相変わらずの北の挑発だ。軍事行動を辞さない構えの米国だが、先ずは中国の動きと北の行動を見守る心算だろう。不調と判断すれば踏み切る。中・朝は米国の決意を見誤るな。具体的行動で示せ。

138 米国の断固たる決意が中国を動かす！（4月14日記）

米トランプ政権の並々ならぬ決意が中国を動かし始めた。米国の決意を本物と認めた中国は動かざるを得ないのだ。米中が共に納得し得る北の体制転換まで目論んでいると期待している。NKの体制転換は、中国にとってもメリットが多いと思うのだが・・・

137 国民栄誉賞ものだ！（4月12日記）

浅田真央選手の引退会見、悔いはないとの言葉に偽りはなかろう。日本人の弱点をものともせず、世界に日本女子茲にありと言わしめ、国民的アイドルともなった彼女、彼女がフィギュアスケート界を牽引し、スケートを国民的スポーツにまで押し上げたのは事実だ。

136 トランプ政権の巡航ミサイル攻撃（4月7日記）

アサド政権の化学兵器使用への対抗措置として、米軍はシリアのシリア軍施設にトマホーク59発による攻撃敢行。米中首脳会談最中の決行は、中国にも強烈なメッセージとなった。勿論、北朝鮮にも。オバマ政権の優柔不断からの決別である。

135 核兵器禁止条約不参加問題（3月29日記）

不参加表明に批判が噴出。が、感情的・理想論的議論ではなく冷静な判断こそ肝要也。全核保有国の参加なくして、一片の条約で禁止出来るものではなし。米・中・露・NKも自国の安全を犠牲にしてまで核兵器を廃棄することあり得ず。現実的な方策こそ追及すべし

(補足)

核軍縮が進展しないことに対する苛立ちは解るが、だからと言って非核保有国のみで禁止条約を制定しても無意味である。核の均衡が大規模戦争を抑止している現実を見据えて、抑止を維持しつつ、如何に核兵器等の削減を進めるかを国際社会は真剣に検討すべきだ。核兵器のない世界はどのような世界だろうか？理想的な平和な世界か、疑問多々ありだと思う。

134 奇跡が起きた！ (3月26日記)

稀勢の里が本割と決定戦で照ノ富士を破って優勝した。素晴らしい逆転優勝である。肩を痛めた時には、当然休場すべきだし、今後の事を考えれば無謀にも思えた。横綱の意地・責任と云うだけではない、勝負師の執念に感服する。横綱の男泣き、素晴らしい涙だ。感動を感謝

133 狂騒曲は終息するか！ (3月25日記)

森友狂騒曲とも云うべき国会証人喚問は明恵夫人のメール公開で終わりだろう。野党やマスコミは更に長引かせたいようだが、それは無理筋だ。稀代のお騒がせ屋は教育者としては不適格だし、捜査当局の捜査も早々に開始されるべきだ。重要な課題が山積している。

132 何の為の百条委員会なのか疑問！ (3月20日記)

豊洲市場移転に係る、鳴物入りで中継までやった都議会の百条委員会、攻めきれずに証人側の防戦成功だ。委員諸氏の準備不足か、憶測質問ではなく明白な証拠を突き付けての質問でなければ崩せる筈もない。単にパフォーマンスのみで終わりしか、情けない。

131 豊洲市場移転と安全・安心 (3月19日記)

今回の調査でも環境基準を大幅に上回る数値。それでも、専門家は地下水を使わないので安全だという。安全だったら移転すれば良いのではと素人感覚では思う。心配なら、より万全な安全対策を講じて移転すれば良い。出来ぬは、風評の問題か？政局絡みか？

130 韓国弾劾決定に思う！ (3月10日記)

朴大統領の弾劾が決定し、次期政権は明らかな左翼政権である。東アジアの地殻構造が大変動する予兆。韓国抜きの安全保障体制をも視野に入れて体制構築を急ぐべきだ。日韓間には多々問題あったとしても、斯様な事態が起きるとは思いもよらざりし。

128 入国禁止令に思う！ (2月8日記)

米大統領の入国禁止令の波紋が全世界に広がっており、米国では法廷闘争中だ。確かに大統領令は関係国を一律に入国禁止にするなど大雑把すぎて余りにも乱暴だとは思ふ。が、米国の安全に必要な措置を採るべき権限と責任はある筈だ。ヒステリックでない議論が必要だ。

127 稲田防衛大臣、屈するな！ (12月29日記)

大臣就任後、稲田さんらしいキレがなく、少々心配。失敗を恐れる余りに彼女らしさが影を潜めたのではと懸念する。大いに残念だ。中・韓が何を言おうと、マスコミが批判しよう、臆することなく信じる道を歩くべきだ。サイレントマジョリティを信じるべし。

126 和解から真の友情へは時間を要す！ (12月28日記)

安倍、オバマ日米両首脳のリダーシップにより、日米双方の棘が溶ける可能性が高まったことは大慶に耐えない。和解から真の友情を育てるのは時間を要す。両国民の弛まぬ努力こそ肝要だ。日本が、米国にとって欧州並みになる日が来るのだろうか？

125 配慮が足りない！ (12月15日記)

オスプレイの不時着事案に関して在沖米軍の4軍調整官の発言が物議を醸している。米軍内に向けてはパイロットの行動は称賛されるとしても、日本国民向けには細やかな配慮がなされるべきだ。火に油を注いだ状況となった。日米双方にとって不幸だ。政治判断を要す

124 憲法裁判って何だ！（12月10日記）

韓国大統領弾劾が可決され、憲法裁判所での審理・判断を注視したい。報道によれば、憲法裁判所は世論の動向をも参考にすると云う。警察や検察も裁判所もそうなのだから、憲法裁判所ですらもそうなのだろう。信じられぬ。何とも後進的な国と言わざるを得ない。

123 日米両首脳我真珠湾慰霊は日米の真の和解に繋がるか？（12月5日記）

安倍首相とオ大統領は共に、真珠湾犠牲者の慰霊を行うと発表。広島原爆記念館訪問と対になる真珠湾慰霊であり、両国民の蟠りを溶かす効果が期待され、真の和解が進むと期待。が、ル大統領の謀略説完全払拭出来るのか？

122 米新大統領とTPP（10月14日記）

何れの候補も、TPPに反対だと云う。選挙戦術だとしてもそれが許される？TPPは、アジアにおける自由貿易の鼎であり、価値観を共有する諸国家間の連携の証左であり、対中戦略としても重要だ。日本の先行批准は、既批准国へのアピールであり、米国への強力なメッセージだ。

121 知る権利・情報公開と重要情報保全（10月13日記）

東電の送電ケーブル火災報道で気になるのが、掲題のテーマだ。送電ルート、変電所の位置情報、バックアップルート、施設の状況等が垂れ流されている。知らしめても警備上問題ないほどの警備態勢なのだろうと期待したいが…

120 重要インフラの抗堪性の強化を！（10月12日記）

新座市野火止の送電ケーブルの火災による東京大停電は、我が国重要インフラの脆弱性を露呈した。テロに極めて脆弱であり、喫緊なる対応が必要だ。2006年の首都圏大停電の教訓、多重化と非常電源確保が出来ていたか？応急復旧は迅速だったのか？

119 豊洲移転問題の視点（9月23日記）

築地市場の豊洲移転問題は、誰が何時決定したのかの意思決定過程の不透明さ、犯人探しにのみに焦点が当てられているが、より重要なのは豊洲新市場の安全・安心が確保されているかどうかである。何故、誰も議論せぬのか、甚だ疑問だ。これこそが優先課題だ。

118 北のミサイル、脅威増大！

3日ノドンミサイルが男鹿半島西250kmの日本のEEZ内に着弾した。精度が著しく向上した証左。事前通告なしの発射に日本は為す術なし。早期警戒情報もなく、J-ALERTも発せられず、安全確保も破壊措置態勢もとれず。増大する移動式ミサイルの脅威にどう対処するか、喫緊の課題だ。

117 自民都連と岡田民進の失敗

予想通りに小池氏が都知事当確。吃驚する位早かった。初の女性都知事への期待もあり、政策も明確で、演説よし、勢い有りだ。民進党の民・共連携は戦略的大失敗だ。自民都連の小池応援議員への懲罰は逆効果だった。都議会との是々非々の連携が都政推進の鍵か？

116 ポケモンGO狂騒、白痴化への陰謀か（7月26日記）

ポケモンGO狂騒曲に唾然たる想い。やるなどは云わぬも、何故にそこまでやるのか、理解に苦しむ。のめり込み過ぎだ。彼等は他にやることないのか、悲しいね。貴重な時間を無駄にしていると思うが？一億総白痴化へまっしぐら。日本無力化の陰謀か。

115 安堵するも！（7月11日記）

参議院比例選、応援したU君が意外に苦戦した。前回よりは伸びたとは云え、その数倍は楽勝でなければ組織のロイヤリティが問われる。改憲勢力発議可能な勢力獲得。あるべき憲法、熟議して国民をリードすべし。鹿児島知事選結果には吃驚、慢心なかりしや？

114 明日の投票結果や如何に！（7月9日記）

新しい日本を開くべき参院選の開票が楽しみだ！Underdog効果もないようだ。岡田民進党の民・共連携戦略こそ大失敗だ。野党も対案を示し得ず、改憲反対・暴走反対とのみ連呼しても賢明な国民の心には響かないことを知るべし。結果を踏まえ、じっくりと憲法を論じるべし

113 極端な人道主義の罪！（6月24日記）

英国のEU離脱の是非を問う国民投票、僅差乍ら離脱派の勝利。世界経済、日本企業への影響大なるものあり。抑々、問題の本質は、移民・難民問題への対応。自国の安全や国民生活をも脅かすような国際人道主義が果たして是なのか、極めて疑問だ。我が国の将来的課題也。

112 実効支配態勢の更なる拡充を！（6月9日記）

中国海軍艦艇が尖閣諸島の接続水域を航行。海警局の公船による既成事実の積み上げから、一段とステータスアップする兆候だ。我の今までの対応を見て、日本与易しとみての決断であろう。日本の本気度が試されている。更なる実効支配態勢を拡充すべきだ。

111 トップリーダーに求められるもの（6月6日記）

都知事の公私混同疑惑調査結果は、違法性あるとまでは言えないが、不適切なものの多数とのこと。続投？トップリーダーにはより高い道義が求められる筈だ。あるべき姿が見失われつつあるのではと懸念。帝王教育が行われなくなって久しい。死語となりし。

110 正式用語を使用すべし！（6月3日記）

小2年生が奇跡的に保護され、全国民安堵せり。駒ヶ岳廠舎にその日のうちに辿り着いたのが最大の要因だ。それにしても、「廠舎」という正式用語があるにも拘わらず、未だに「小屋」とマスコミは云う。小屋ではなく、正式用語の「廠舎」と明言して欲しい。

109 視聴断念せり！（5月23日記）

NHK大河ドラマ愛好者の小生も遂に、今後の視聴を止める決心をした。何時しか、改善されると信じたのだが、・・・ストーリーの展開に大なる違和感、虚実混然、虚が余りに

も有り得ぬと思料。女優陣の会話や挙措も余りにも現代的すぎて不快。オーバーアクションも如何か？

108 論理の飛躍では？（5月20日記）

沖縄米軍属による殺害死体遺棄事件、普天間移設問題、果ては日米同盟にも深刻な影響の可能性あり。素よりあってはならぬ事件であり、米軍へのより厳正な綱紀粛正は当然。が、全ての根本原因を米軍駐留に帰結させての基地撤去の要求には違和感あり。冷静な対応を要す。

107 感涙に咽ぶ（5月16日記）

磯田道史著『無私の日本人』に感動し、今般同書所収「穀田屋十三郎」を映画化した「殿、利息でござる」を観た。吉岡宿救済の奇想天外な策が、見事に奏功。吉岡宿を救われた。その経緯は国恩記に。涙なくして彼らの業績は語れず。感動的な映画、日本人の素晴らしさを再認識

106 孤立感と焦慮（5月11日記）

NKの36年振りの労働党大会、結局は金正恩の党委員長推戴、並進路線の確認、核の先制不使用、核保有国宣言等あるも、世代交代は出来ず、並進路線は不透明、国際社会は冷ややかだ。偉大な祖父には及ぶべくもなく、国際的孤立感を深め、焦慮の裏返しだ。

105 堪忍袋も切れ掛かりしか？（4月29日記）

習近平国家主席が、“朝鮮半島での混乱は絶対許さぬ”と述べたと報じられた。北朝鮮制裁にも今迄とは違う対応を見せつつあり、この発言は北朝鮮に対する苛立ちと半島の混乱が中国に波及する影響の深刻さを表すものだ。とは云え、北が聞くとは思えぬが・・・。

104 ネットの早期打通を（4月18日記）

熊本大地震は、今までの地震とはその様相を異にする。現政権の災害救援指揮は適切である。現時点の課題は物流管理だ。被災地周辺まで届いた救援物資の被災者への迅速な配分だ。ターミナルにおける管理態勢の確立、状況に応ずる輸送手段の確保、被災者ニーズの把握。

103 内向き志向になるな！（4月5日記）

米大統領候補トランプ氏の暴言には、聊か恐れ入る。無知・不勉強と誇るのは容易い。米国のいら立ちの裏返しだ。世界の警察官として感謝もされず、非難さえある、そんな米国民の思いが垣間見える。日本・各国が内向き志向にならず、国際社会で役割を果たすべし。

102 ゾンビ企業改革は為し得るのか（3月6日記）

中国第12期全人代、ゾンビ企業改革を明言するも、大出血を伴う改革に果たして踏み切れるか、極めて疑問。大地雷原の爆発に世界が慄いている。勿論、強軍路線は継続し、二兎を追う。二つのカントリー・リスクに我が国は如何に対処するかが、今正に問われる！

101 辺野古移設和解案受入：総理の決断は吉か凶か（3月4日記）

暫定修正案の受入を安倍総理が決断した。冷却効果大也。一見県側に有利と見える和解案であるが、戦略的には国にとって有利ならん。辺野古移設が計画通りに進まぬ欠点あるも、今後の司法判断には双方が従うと確約したことは重要だ。